

令和5年度「幼稚園 学校評価」結果

学校法人渋沢学園
いずみ幼稚園

I 教育目標 『豊かな感性・たくましい心身・考える子』

1. 自然に触れ合い、命の尊さと優しい心を育む
2. 豊かな感性と健康でたくましい心身をつくる
3. 一人ひとりの個性を大切にして良さを引き出す
4. 安全・生活・社会のルールを身に付ける

II 本年度の重点目標

1. 「自然体験」

〈身体能力・思考力・見る力・想像力・表現力・開放感・感性・自己肯定感・社会性・意欲〉

◎積極的に戸外へ出掛け、様々な体験活動を行う

◎自然に触れる…遊びや表現活動に取り入れる

- ・動植物を育てる
- ・季節の変化への気付き

2. 「ふれあい交流」

〈挨拶(言葉)・人間関係・感情・思いやり・優しさ・社会のルール・役割・想像力・表現力〉

◎元気な声で挨拶をする

- ・異年齢交流…たて割り保育、表現遊び
- ・地域の方とのふれあい
- ・親子交流
- ・動物とのふれあい
- ・公共の施設を利用し、その場での約束やルールを学ぶ

3. 「食事」

〈感謝する心・よく食べる・食事マナー・愛情・体験・気付き〉

◎食事マナー…箸の使い方、姿勢等

◎畑作り…育てる喜び、食べる意欲

- ・週に1度の愛情弁当
- ・食品とその働きについて興味を持つ

Ⅲ 評価項目と取組状況

評価項目		取組状況
幼稚園 管理 運営	幼稚園の教育目標と重点目標の周知	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼稚園の教育目標を具体的な言葉で表し、園が目指す幼児の姿を明確にして保護者に周知するように努めている。 (園の通信、ホームページ、PTA 総会資料)
	危機管理体制等の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 危機管理マニュアルの中で各職員の役割を明確にし、周知している。 ・ 地震、火災の避難訓練や防犯訓練を定期的実施。 ・ 大災害に備えた「緊急連絡システムを利用した一斉お迎え訓練」を実施。 ・ 日常の遊具、施設の安全確認や必要に応じて補修を行っている。 ・ 施設内への侵入対策(防犯カメラ、柵など)、施錠の徹底。 ・ 感染症対策として、消毒や必要時のマスク着用、周囲の感染状況に応じた対策や保護者への呼びかけをしている。
	家庭、地域、関係機関への情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通信やクラスだよりの発行、ホームページなどを利用して情報を発信し、家庭や地域社会への幼稚園教育に対する理解を深める取り組みをしている。 ・ 支援の必要がある幼児や保護者に対しては園内の支援体制を整え、家庭との連携を十分にとるようにした。個々の状況により専門機関へ繋げ、連携を取りながら子どもの育ちを見ていくことができた。 ・ 毎月の教育内容、指導内容をお便りで保護者に伝えている。 ・ 未就園児教室を開設したり、個別ではあるが園見学の機会を設けたりして、幼稚園を知ってもらう機会をつくった。 ・ 個別懇談会は複数日設定し、状況により個別対応するなど実施しやすいように設定した。 ・ 保護者アンケートや保護者会を実施し、幅広い声や意見を把握することができ、結果をお便り等の書面で公開し、今後の教育活動の参考とする事ができた。

評価項目	取組状況
教育課題の編成・実施の考え方についての教職員間の共通理解	<ul style="list-style-type: none"> ・ 週1回の職員会議や日々の打ち合わせ等で教育課程の編成(指導計画)や実施方法(年案・月案・週案)について話し合い、教員間の共通理解を図るために努力している。 ・ 園が定めている教育課程の健康・人間関係・環境・言葉・表現について達成する目標をもち、編成するように努めている。 ・ 卒園までに身に付けたい10の目標について年間カリキュラムの見直しを行い、保育の中で活かすようにしている。
発達段階に則した適切な幼児理解・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一人一人の発達段階に応じた適切な指導・援助に努めている。 ・ 加配教諭の配置 ・ 定期的に専門支援員の観察・指導を受け実施している。 ・ 一人一人について教職員の話し合いを密に行い、情報の共有に努め学年ごとの繋がりを意識して保育に取り組んでいる。 ・ 自主的・主体的に学ぶ環境づくりをするように努めている。 ・ 個別懇談の他、特に支援の必要な幼児や保護者に対しては園内の支援体制を整え、家庭との連携を十分にとる。個々の状況によっては専門機関に繋げ、連携を取りながら子どもの育ちを見ていくことができた。 ・ 身近な自然に触れ合い、健康な体をつくることができるように園外保育や散歩など積極的に行っている。 ・ 野菜の栽培を通じて感謝や喜び、気付き等の食育を大切にしながら、年齢に応じた食事マナーのきっかけづくりをしている。
幼稚園と小学校との円滑な連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校の教育内容について理解したり、園児の様子を知ってもらったりするために、幼保小中連絡会に参加。 ・ 必要に応じて、小学校と連携を取りながら園児が安心して入学できるようサポートを行っている。(校内見学、授業体験、入学式体験等)
教員の資格向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園内研究保育の実施により一人一人指導力が向上し、保育の見る目も養うことができた。 ・ 幅広い支援の知識を得るために外部専門員を積極的に招待し、教職員の資質向上に役立っている

IV 学校関係者の評価

- ・今年度は松竹梅全員そろっての運動会、その様子を参加できたことに大きな感動をいただきました。その後、インフルエンザ、コロナの流行の中でも子どもたちが様々な行事を楽しみ、経験している様子が園だよりから伝わってきます。ありがとうございます。
- ・園児一人一人と向き合い、受け止めてくださっているのを特に実感しています。自然の中での保育も、今の時代に必要かと思うので続けていってほしいと思っています。
- ・まだまだコロナ禍の制約がある中でも園児たちは広い園庭で元気で活発に先生も含めて走り回っています。フェンス越しに、こんにちは、何をしていますのですか？と声を掛けてくれます。お片付けの音楽が流れると一斉に教室に入っていきます。
- ・子ども同士のトラブルについての対応はもう少し改善されるべきと思う。被害者の保護者へはもちろん加害者保護者へはしっかり伝えて頂きたい。
- ・寒い日も雪の日も園庭から元気な声が聞こえてきたり、又、お天気の良い日は家の前の道を元気に走っていたり、又は手をつないで山の方のお散歩だったり、その姿や声にいつも元気ももらっています。そして、先生方ってすごいなと感じております。
- ・学校法人として、又、関係する教職員の皆様方、大変意欲的に幼稚園運営に取り組んでいただき上田市においてもとても良い園となっております。引き続きより良い幼稚園への取り組みを期待致します。
- ・子どもたちのために先生が工夫している幼稚園。いつも頭が下がる思いです。今後とも引き続き宜しくお願いします。卒園しても、親、子、がそれぞれ幼稚園で過ごした時のようにつながれているところが何より素晴らしいです。今後とも、居場所、輪の提供をお願いします。
- ・日頃より熱心に幼児教育へ取り組んでいただき感謝しております。引き続き心も体も元気な子供たちとなるようによろしくをお願いします。
- ・いつもご苦労様です。運動会今年も良かったです。暑くて練習も大変だったと思いますが、子どもたちが生き生きと楽しんで参加している姿に感動しました。それぞれの力に合わせた無理のないプログラム作りだったように思いました。先生方のきめ細かいご配慮あつての事だと感じ、子どもたち全員を大切に愛して頂いている事、ひしひしと感じました。ありがとうございました。

V 総合評価

- ・今年は新型コロナウイルス感染症が5類に移行して、園内外の交流が徐々に復活し、創立70周年記念行事や運動会など多くの方に参加していただくことができました。
- ・子どもたちもコロナ以前のように、たて割りの保育が活発に行われるようになり、互いに良いところを認め合いながら育ち合う姿が沢山見られました。
- ・幼稚園だよりやホームページ、オクレンジャーなどで園や子どもたちの活動の様子を発信し、保護者や地域の方とのつながりが深まるよう努めました。
- ・園児の安全を第一に園バスの置き去り防止装置を設置、又、防犯カメラを3台設置しました。
- ・コロナが5類移行後も様々な感染症が流行し、まだ安心できる状況ではありません。職員間で良く連携を取り、子どもたちの安全と健康を守っていきたいと思います。
- ・保護者の方々の様々な意見を受け止めた上でさらにより良い教育環境を目指してまいります。

VI 今後取り組むべき課題

<施設環境・安全面>

- ・施設の防犯対策、園舎の老朽化に伴う安全管理と教育環境整備の更なる見直しと修理改善を行っていきます。また、防犯意識を高め、維持できるよう改善と訓練を継続して参ります。
- ・遊具などは業者による安全点検の他、日常点検を行っています。また、園児の施設や遊具の使い方などは、年度初めの『お約束』の他に保育の中で都度指導していきます。

<行事・保育について>

- ・今年はコロナ以外にも様々な感染症が流行りました。行事含め全てにおいて園児の安心・安全を守りながらできる限りのことを園児に経験させたいと考え、検討を重ねての実施をしてきました。改善点や様々な意見もいただきましたので真摯に受け止め、今後も更に適切な対処ができるよう努力して参ります。
- ・「保護者との連携」「地域との繋がり」を大切にし、意思疎通ができるよう信頼関係の向上に努めて参ります。

VII 財務状況

- ・公認会計士監査により、適正であると認められています。